

## 問 町長選挙の出馬は

## 答 町政のかじ取り役を



大崎 芳章

## 一般質問

大崎

5つの政策項目は、元気な集落づくり・住んでみたいまちづくり・健康で安心の福祉のまちづくり・活力ある産業づくり・心豊かなまちづくりである。2期8年の自己評価と来年2月の町長選挙への出馬は。

池田町長

町民と対話を重ね、町民も参画し、町民に見える町政を政治理念としてきた。一期目は産業再生・安全と安心の快適な生活・未来を築く子どもたちをテーマとし、二期目は教育・若者定住・林業振興をテーマとして取り組んできた。評価については町民に委ねなければならぬが、地域づくりや情報発信で津野町の認知度も上がり始め、交流人口の拡大に繋がっている。

飛躍に向かって着実に昇り始めていると思う。昨年、町政10周年を迎え第2期まちづくり計画を公表。来年には人口ビジョンとまち・ひと・しごと創生総合戦略を作成した。まちを元気にすることが私の責務だと考え、引き続き町政のかじ取り役を担当していきたい。

## 問 スクールバスの利用拡大を

## 答 保護者との協議を

大崎

北川地区も以前と違い集団登校の子どもの数が少なくなり、交通量も増えて危険になるなど通学の形態も随分変わってきた。今、運転手やバスを増やせとか進路変更をしてほしいと言っている訳ではない。空席が多くなったスクールバスに児童を乗せてはどうか。

川上教育長

合併以前から統廃合という問題があり、地域住民と行政間でバスを運行してきた。子どもの体力の発達を考えたとき、バス通学が適当であるかどうかを考える。また、北川地区だけの問題ではない。まわり道や信号機の設置、見守り体制等で検討・協議をしていきたい。



スクールバス